

重要なお知らせ

2021年9月16日

当院職員及び入院患者様における新型コロナウイルス感染症の発生について (No20)

この度、当院内において新型コロナウイルス感染症が発生しました。患者様及びご家族様、関係者の皆様、島民の皆様にご迷惑、ご心配をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

9月16日午前時点での状況についてご報告いたします。

昨日の報告以降、入院患者様、職員に対しスクリーニング検査を実施したところ、

11日から新規発生はございません。

今後も随時適切な対応を実施してまいります。

訪問リハビリテーション一部再開について

休業期間中に専門家をはじめ行政機関による指導のもと、更なる感染対策の強化を図るために職員教育を実施し、訪問リハビリ再開に向けて準備を進めて参りました。訪問リハビリ職員のPCR検査については、8月28日・9月3日・9月7日・9月9日・9月11日の計5回実施し、結果はいずれも全員陰性でした。その後も新たな感染は確認されておりません。

9月16日(木)より利用者様を限定し、一部再開させて頂く運びとなりました。また訪問リハビリ職員につきましては、安全確保の為当面の間当院別館にて業務を行います。訪問リハビリ再開にあたり、皆様に安心してご利用頂けますよう、また地域に貢献出来ますよう職員一同これまで以上に感染対策を徹底して取り組んで参ります。

引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

院内感染が発生した事を受け、当面の診療体制については以下の通りとさせていただきます。

- ・通常外来診療は中止 (定期処方箋は電話診療で対応します)
- ・新規受入入院は原則中止
- ・救急車・救急対応は原則中止
- ・通所リハビリの中止
- ・健診・人間ドックの中止
- ・人工透析については通常通り実施致します。

また、入院患者様の面会につきましては引き続き禁止とさせていただきます。

1日も早く通常診療を再開できるよう、感染拡大の防止、収束に尽力してまいりますので、患者様をはじめ関係者の皆様方におかれましては、何卒ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

患者様をはじめ多くの関係者の皆様より多くの励ましのお言葉を頂いています。改めて感謝申し上げます。

現時点で報告できる内容については以上となりますので、ご了承ください。

奄美中央病院
院長 福崎 雅彦